

2020年社長年頭挨拶

「20中期計画の達成と新たな変革へ」

あけましておめでとうございます。
年頭にあたり、丸太G I社員、そしてご家族のみなさんに、新年のお慶びを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、平成から令和と新しい時代の幕開けの中、米中貿易摩擦を始めとする不確実性などを背景に世界経済の減速感が高まり、その影響は、日本の製造業にも波及しました。当社のおかれる経営環境も、主要取引先の生産調整や大型工事の一段落もあり、上昇傾向が続いた収益は一旦落ち着いた状態となりましたが、G I全員の頑張りによって見込み通りの連結収益を確保することができました。

今年度は東京五輪による明るい経済効果も一部で見込まれますが、鉄鋼環境の低迷と消費税増税による民間需要の停滞が懸念され、私達に関わる経営環境は極めて不透明な状況が続くと予想しています。こうした状況を踏まえ、次のことを皆さんにお願いいたします。

【環境変化への柔軟な対応】

外部環境は技術革新に対応する準備を着々と進め、高度なイノベーションを起こそうとしています。丸太G Iが持続的に成長発展するためには、時代の変革に対応できる新たなサービスを創造していかねければな

りません。まずは、20中期最終年度、目標を確実に達成できる状況になっているか、足元をしつかりと見て、底堅く収益を伸ばして行きたいと思えます。その上で、次期23中期に向けて先行きの動向も注視し、環境変化に対応していく一年にしたいと思えます。

【安全で安心して働ける職場環境の確立】

私達は、過去災の教訓を活かしてきました。しかし、時間がたつとマンネリ化となり、同じ事故を繰り返してしまう危険が高まります。また、仕事量が増える中、緊張感が緩んだ時に、事故が起きやすくなります。職場には常に危険が潜んでいると注意力を高め、事故に遭わない・起さない為に、作業手順・作業標準の遵守を必ず進めてほしい。全社一丸となってゼロ災と安全職場の確立を目指しましょう。

【コンプライアンスの意識強化】

昨年も行政機関や大手企業において、さまざまな不祥事に関する報道が相次ぎ、企業の足元を揺るがすような事態が報じられました。また、労働事件などが発端となった法改正など、より多くの社会的責任が企業に求められる時代となっております。私達は、コンプライ



アンスの重要さを理解し、法令順守により盤石な企業体質を構築していかねばなりません。

最後に

当社は今年で106周年を迎えます。丸太のDNAは、お客様のご期待に応え、惜しまない努力と心意気で信頼を築くことです。引続き、伝統を守り、また、進化させ「信頼」に応えるべく、成長させていくことが使命だと考えます。

年頭にあたり、皆さんのご健勝をお祈りして新年のご挨拶いたします。

仕事始め式社長挨拶



20年1月6日(月)丸太運輸本社にて、仕事始め式が行われました。仕事始めにあたり、高村社長からお言葉をいただき、各社員それぞれ仕事をスタートしました。

【高村社長挨拶】

皆さんあけましておめでとございます。今年も皆さんと仕事ができることを心より嬉しく思います。

さて、当社に関わる経営環境は、自動車業界をはじめ主要取引先の不透明感が高まっており、今後も厳しい状況になると予想しています。我々はサービス業です。どのような状況においても「戦力の充実」と「おもてなし」の気持ちで、お客様のニーズを第一に伝えていくよう努めていただきたいと思っています。

今年、皆さんに心掛けていただきたいことがあります。お客様を「思いやる気持ち」と全ての目標を実現するための「信念」を持つことです。例を挙げると、西濃運輸の創業者田口利八先生の言葉で「信念とは、全ての目標を実現させるための起爆剤である」と言われています。会社は常に変化

し成長していかなくてはなりません。そのためにも、我々は居心地の良い、風通しのよい会社づくりに専念するべきだと思います。

最後になりますが、会社を森林と例えるなら、皆さんは一本一本の樹木であります。その樹木は各々の力で生きていくと努力することにより、その森林は生氣に満ち溢れ大地にしっかりと根を下します。会社の発展には、社員一人ひとりの力と結束が求められます。

今年一年、健康と安全に留意され、ご家族の皆さん共々すばらしい年になりますよう祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

大同特殊鋼(株)知多工場 2020年初荷式

1月7日(火)、大同特殊鋼(株)知多工場にて今年初めて製品を出荷する初荷式が行われました。初荷式には、知多工場の物流に関わる関係各社が出席し、式の冒頭には大同社執行役員知多工場長鹿嶋様より『安全で丁寧にお客様へお届け頂く様によりしくお願いします。』と挨拶がありました。続いて型鍛造工場長鈴木様より飛脚箱の受渡し後、猪飼所長から各ドライバーク乗車とエンジンスタートの指令があり、最後に帯鋼工場長古川様の発車指令の合図で、初荷を載せた大型トラックが一斉に工場を出発し、今年1年の躍進と安全を祈願しました。



20年度 成田山安全祈願

今年度も丸太グループの安全を祈願するため、1月10日(金)に成田山で安全祈願が行われました。今回は会社代表で長谷川GM組合代表で工藤委員長が参加されました。

長谷川GM「あけましておめでとございます。神社は神様に報告や宣言をしに行く場所、成田山のようなお寺はお願いをしに行く場所であるといわれています。一年間という長い間、無災害を達成するには、管理監督者、代表者が一人ひとり一年間の努力を継続すること。また、管理者だけでなく、従業員一人ひとりが努力することが大事です。各営業所でも、改めて皆さんに無災害達成についてお話しして頂きたいと思います。今年一年、良い年だったと思えるよう一緒に頑張っていきたいと思います。」

工藤委員長「あけましておめでとございます。今年鉄鋼業界にとっては非常に厳しい年になると言われております。昨年末の景気が一気に冷え込み、20中期スローガンである「Challenge the MARUTA」が非常に合う年になるかと思っております。

また、管理者の方々は20中期の目標に向けて、それを全うできるように、強い意志を持って頂きたい。現場については、それに協力できるよう、現場力を集結し、会社・組合で乗り越えていきたいと思います。

安全に妥協は無いということ、管理監督者の方々には嫌われ役を買って出て頂いて、安全を優先していただければと思います。

丸太GM全社で、誰一人事故災害をおこさないように安全第一でやっていけば、来年にはいい正月を迎えられると思いますので、今年もよろしく願います。」



社員旅行



丸和会



に行ってきました!



2泊3日 広島旅行

システム開発チーム
釋迦堂 和紀

9/28
~29

丸和会親睦旅行の第陣として、9月28日・29日で広島へ行ってきました。2日間のうち、決まっているのはホテルでの懇親会のみという自由なプランとなっておりましたが岡山Mg引率の下で存分に観光やグルメに飲酒を楽しんでおくことができました。観光の内容は、1日目を呉にて大和ミュージアムと海軍カリーを楽しみ、続いて宿泊先の宮島で散策と厳島神社で参拝、2日目は市内を路面電車に乗って移動し、原爆ドームや資料館、広島城を見学した後にお好み焼きでお酒を楽しんで帰路に就きました。

さて、肝心の感想ですが、私自身、広島は中学校の修学旅行以来というこ



とでそんなに観光する所なんてあったかなと失礼(笑)なことを思っていました。旅慣れた霧田気の訪日外国人が多く、改めて海外からの注目具合や自分が持っていたイメージとの違いにビックリしました。今回は資料館等が中心で勉強になることを多く感じましたが、他に参加した方からはホルモンの天ぷら等、独特なグルメを楽しんだ様で、今度は家族で行ってみたいなあなんて思いました。



今年も 劇団四季!!

総務チーム
田村 俊二

11/23
12/14

今年の日帰り旅行は「名古屋・劇団四季鑑賞」と「マリOTTホテルでの夕食会」でした。当初の10月予定が台風の影響で日程変更となり11月と12月に分散して開催されました。

劇団四季の鑑賞では、開場前からたくさんの方が並んでおり、初めての私にはその雰囲気だけでも楽しめるそんな始まりでした。

超満員の独特な雰囲気の中、役者さんの流れるダンスや華やかな舞台装飾などに感心していたらあっという間に2時間半が過ぎていきました。最後まで楽しめるミュージカル。劇団四季のすごさを体感しました。



そこから、クリスマスモードで賑わう名駅を通りマリOTTホテルに移動しました。懇親会を兼ねた夕食会では、日ごろ会う機会の少ない他部署の方々と仕事への思いや趣味の話などで盛り上がり豪華な中国料理と共にすてきな時間を過ごすことができました。

名古屋での丸和会は、貴重な体験や豪華な食事を楽しめるためにも期待しています。

木曾駒 ゴルフツアー

企画チーム
日置 慎二

11/3
~4

11月3日・4日に二泊二日の宇山CCC、木曾駒高原CCCツアーに行ってきました。

台風影響により延期開催となりましたが、再設定日は新たなメンバーも加わり総勢10名にて最高のお天気と紅葉に恵まれたツアーとなりました。

特別顧問から「くれぐれも毛が無くー」の誤発声で始まった2連戦。木曾駒特有の速さとトリッキー具合にそれぞれ苦しめられるも、初日山田部長・二日目関常務の優勝と流石の経験値を感じさせて頂きました。

宴会は「黒ひげ危機一髪」にて乾杯発声や各種挨拶が決まる



という和気藹々の無礼講、勝ち抜きカラオケでは普段寡黙な田中次長が高音域での「天城越え」で怒涛の3人抜きを達成するという意外な一面を開化させる等、皆の個性が栄える夜となりました。

参加者の皆様、楽しい時間をありがとうございました！



2泊3日 沖縄旅

知多営業所
船倉 拓登

10/25
~28

ご安全に！私たち沖縄組は10月25日から3日間、沖縄旅行に行つて参りました！初日は参加者全員で団体ツアー。昼食に沖縄料理を堪能し、美ら海水族館へ。目玉でもある2匹のジンベイザメに大盛り上がりでした。ホテル到着後はレストランで懇親会が行われ、楽しい会となりました。その後、ホテルを出て数人で有名なヤギ料理を食べに行きました。木村主任を筆頭に皆さんおいしい、と食べ進めていました。

2日目は朝から沖縄の海でダイビングに行きました。天気も良く、海も澄んでおり、絶好のダイビング日和でした！トラブルもなく（人を除いて…）、魚戯れ、非常に楽しかったです！今回行



けなかった「青の洞窟」には是非リベンジしたいと思えます。午後はパイナップルパークへ。初っ端からパークのテーマソングで盛り上がり、終始笑いが絶えませんでした。

最終日は首里城へ行き、その後時間までまったりとドライブ旅をしました。今年初参加でしたが、とても楽しい旅行でした。来年も楽しみます！



3泊4日 タイ旅行!!

営業推進チーム
稲村 和也

11/22
~25

11月22日〜3泊4日で丸和会最終グループとしてタイ旅行へ行って来ました！

今回は日本からの参戦組が7名と例年より若干少ない人数ではありましたが現地で大飼しd&木原係長のアランドの元、とてもディーブで愉快な4日間を今年も過ごすことが出来ました。今回、特に印象的だったのは何度かバンコクには訪問しているものの見たことがなかったワットポーの涅槃像と日本国内では、「フンスタ映え」として有名なワット・プラ・ケオ（エメラルド寺院）が想像していたより圧巻的で素晴らしいかったです。

また夕飯においては現地人だらけで本当にここで食事しても大丈夫なの？と思うような屋台で食べた魚介料理は全員日頃の行いが良いせいか、見事に腹痛は回避しました。味はご想像にお任せしますが…

というわけで今回もとても楽しく過ごせたバンコクですが、旅行中も参加者の中で少し話題には挙がりましたが次回はパタヤ辺りをブラブラとしたいです。



19年度中央安全衛生委員会開催

19年10月28日(月)丸太運輸本社にて、19年度中央安全衛生委員会が開催されました。始めに、当委員長である高村社長より

『ご安全に！主要取引先の生産減に伴い、当社の仕事量も同様で、仕事が忙しい時は一人ひとり気を張り、安全への意識を高めますが、仕事量が減ると気が緩み、注意力が低下する傾向となる為、災害が起こりやすくなります。しかし、どのような状況でも、「ゼロ災」への取組を継続させなければなりません。何事も気を引き締め、過信せず確実な安全点検と社員の健康にも気をかけ、常に注意喚起する努力と職場の安全向上を目指してください。』とお言葉をいただきました。19年度の安全実績や20年度の安全重点項目の説明、「吊り具・工具の点検」についてのDVD紹介を行ったあと、委員会の安全唱和で19年度の中央安全衛生委員会が閉会となりました。



第16回丸太グループ車両安全運転競技大会

19年11月10日(日)に第16回丸太グループ車両安全運転競技大会が開催されました。競技は、トラック部門、トレーラー部門、フォークリフト部門、乗用車部門の4部門に分かれて行われました。選手は学科競技・実技競技に真剣に取り組み、応援者の方もたくさん集まり、競技中は声援も上がり、盛り上がりました。また、今回は催し物も多く行われ、フランクフルトの屋台や、セグウェイの走行体験など、参加されたお子さんにも好評でした。各部門の優勝者は次の通りです。



トレーラー部門	マルタアマゾン(株)	柴田 英伸
トラック部門	マルタアマゾン(株)	坂口 良
フォークリフト部門	築地営業所	増田 琢
乗用車部門	企画チーム	日置 慎二

丸太会(丸太OB会)懇親会旅行恵那の旅

19年11月13日(水)丸太会は恒例の懇親会旅行を行い、丸太会35名が参加しました。神宮前駅を朝出発し、日本大正村にて明智光秀ゆかりの地の散策と大正口マン館を見学、昼食は恵那峡山菜園で松茸御膳を会食し、皆さん、近況や思い出話で大変盛り上がりしていました。帰路では途中、恵那川上屋でお土産の買い物、虎溪山永保寺(紅葉の名所)を散策し、夕方には神宮前駅に到着。「また来年も楽しみにしているよ!」とお言葉もいただき、安全に楽しく旅行を終えることが出来ました。次は何処へ旅行に行くかはお楽しみですが、20年度も旅行を企画しますので、丸太会のみなさん!是非またご参加下さい。



19年度丸太運輸野球部納会

19年12月6日(金)に丸太運輸野球部納会を中国海鮮料理『彩華』にて、高村社長と部員含め22名が参加し開催されました。

冒頭に社長よりお言葉を頂き、高橋主将の乾杯挨拶から納会はスタート。スタートと同時に、次から次に空いていく紹興酒&ドラゴンハイボール。勢いは増し続けたが、1次会は惜しくも時間となり、2次会では1次会以上に盛り上がりました。19年シーズンは社長と監査役には、試合をご観戦に頂きました。そこからチームは勝ちを積み重ね、14年にBリーグ昇格後初の、後期支部長杯で準優勝をすることができました。20年は19年以上にONE TEAMとなり優勝を目指していきます。入部希望の方がいらっしゃいましたら、いつでも大歓迎です。お近くの野球部員までご連絡下さい。

